

## 5 文化・歴史

区	地域コミュニティ協議会	活動名
中央	万代地域コミュニティ協議会	地域の高齢化により伝統文化の継承を次世代に伝える
秋葉	新関コミュニティ協議会	新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために 新関地域の探索マップ「しんせき夢マップ」と地域めぐり
西	山田校区ふれあい協議会	地域芸能保存事業
西蒲	松野尾地域コミュニティ協議会	今昔ふれあい事業

## 中央区 万代地域コミュニティ協議会

活動名：地域の高齢化により伝統文化の継承を次世代に伝える

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の住民の高齢化が進み、新潟まつりのあり方や、コミュニケーションの取り方に少しずつ変化がおきてきたため。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

広報に積極的に力をいれ、地域で開催される各種行事に積極的に参加していただく。  
地域の学校などから協力頂き、参加者の若年化を図り、参加しやすいようにする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

新潟まつりや各自治体の開催する行事に地域外の方を積極的に取り入れて、参加して頂くように自治会にお願いした。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県立大学 第一学園高等学校 万代長嶺小学校

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

新潟まつりや各種行政のボランティア活動に参加する方が増えた。  
若い方が参加頂くことによって、既存の参加者の方が「教え・伝える」喜びを確認出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

組織や参加者が固定していたので、どうやって世代や考えの「壁」を取り除けるかを心配致しましたが、子供や孫の世代の子達と上手くとけあえて、心配は取り越し苦労におわりました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域外の若者に参加して頂く事により、地域の若者が参加しやすい組織へと改革していきたい。



# 秋葉区 新関コミュニティ協議会

**活動名**：新関地域に笑顔と元気と夢を届けるために

新関地域の探索マップ「しんせき夢マップ」と地域めぐり

## 活動内容

**Q** この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子高齢化が進み、また、中学校も統廃合となり地域全体に活気が乏しくなっていた。

新関コミュニティ協議会発足以来、地域の活性化のための施策を検討してきたが、その過程で、新関地域の歌（ご当地ソング）作りとともに、地域を知り過去から現在、未来につなげることを目的とした新関地域の探索マップづくり（しんせき夢マップ）を考えた。

**Q** 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

マップを使った地域めぐりを計画することにより、地域理解の一助としたい。

一層の地域愛を育てたい。

新関小学校児童の地域学習（総合的な学習の時間）に役立てたい。

他地域の人からも新関を知ってもらおう機会にしたい。

**Q** 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

知っているようで知らない地域の歴史や文化、風俗習慣、食文化や教育などを掘り起し、地域理解に役立つようなものとして作成した「しんせき夢マップ」を片手にした地域めぐりを計画し実践した。

小学校の地域学習に地域の文化財などの説明役を行った。

各種団体の新関めぐりに、案内や説明、また資料提供を行った。

第2回ふるさと講演会を実施、地域のアピールに努めた。

地域めぐりに役立ててもらおうため、看板や案内板を作成し設置した。

**Q** 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市 新津地区公民館 秋葉区コミ協連絡協議会 各自治会 新関小学校 おひさま保育園

## 実績・効果

**Q** 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域住民はもとより、他地域からの見学者などが増え地域理解に役立った。

新関小学校児童の地域学習に大いに役立った。

地域に看板等が設置されたことにより、地元住民の意識高揚につながった。

**Q** 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

見学者のための資料作りなどでそれなりの苦労があった。

案内看板等の作成はすべて手作りであったが、応援部隊の協力で設置できた。

**Q** 今後、どのように活動を展開していきますか？

マップに掲載されなかった様々な資料を整理し、補助資料として残したい。

今後もマップに折り込んだ内容等を中心に「ふるさと講演会」などを実施する。

小学校児童がマップを活用するにあたっては、継続的に支援を行う。

地域のガイド役的な人材の育成も必要である。

他地域からの人呼び、新関を知ってもらおう機会を継続していきたい。



## 西区 山田校区ふれあい協議会

活動名：地域芸能保存事業

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域にある芸能（黒埼よいとこ・新潟甚句）など、子どもたちが接する機会が少なく、忘れさられようとしている。郷土芸能として、定着させていかなければならないと考える。  
また、地域の交流の機会も少なくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

伝統芸能を子どもたちが体験すること。  
地域の方々との交流の場を増やし、子どもの集団作り・保護者の交流の機会とする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

6月から練習会開始

8月11日 新潟祭り 出演 8月18日 黒埼祭り 出演 8月24日 山田こども夏祭り 出演  
10月27日 西区アートフェスティバルに出演

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

子どもや大人の交流の機会が増えた。山田小学校の生徒約40名が参加できた。  
祭り行事に参加することで、達成感を味わうことができた。  
伝統芸能の保存に協力する地域の力になった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

指導者の選任、練習会場の設定、練習や行事参加時の見守りの方々の依頼。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も伝統芸能の保存は続けていき、保護者のつながりを強めていきたいと思います。

## 西蒲区 松野尾地域コミュニティ協議会

活動名：今昔ふれあい事業

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

世代間の交流の減少、社会情勢などもあり地域への愛着・歴史への無関心と連帯感が若者を中心に薄れてきている。地域の歴史に詳しい「古老」の高齢化が進んできている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

「松野尾史」の作成に取り組み地域に残せるものを作成し、史跡を開示し後世に語り継ぐ。小学生を中心に、若者世代が地域の歴史に関心を持ち、郷土への愛着を育む場を設ける。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

松野尾戦後史の作成。  
道標の作成。  
墓石、道祖神めぐり⇒マップ作成。  
若者世代にちいきの宝、歴史について関心を持ってもらえる場を作る。  
松野尾の今昔を語る会の活動助成。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

松野尾小学校

### 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

「松野尾の今昔を語る会」会員23名、会合は、偶数月第4火曜日（PM1:30~5:00）  
地域6地点に、道標の作成設置。  
戦後史の完成、近日発表。  
松野尾小学校にて、地域史の講座開設。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

「古老」を交えての、史跡探求（今昔の会）では、皆さん各々史跡感があり、古代からの歴史よりも、近代・現代から、ひも解く事になり「松野尾戦後史」と作成になる。  
現在、様々な歴史文献がある中で、文章と、数字、年表に異議を呈することの難しさ。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

道標のさらなる探究、作成。  
地域住人との史跡巡り。  
隠れた史跡探求家との交流。

